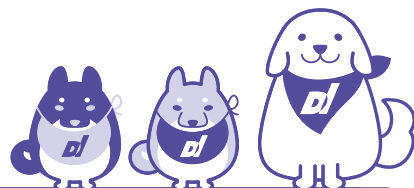


DI スタッフ通信 No.105 「思い出の映画」



しみずめ りょう
清水目 涼

担当 経営企画課デジタル開発室
お客様係



残暑がようやく落ち着き、過ごしやすい気候になってきました。

4月から経営企画課所属として入社しました！よろしくお願い致します！

さて、今回のテーマについてですが、2022年12月に公開された『THE FIRST SLAM DUNK』です。

この作品は、1990年の漫画『SLAM DUNK』を基にした新しいアニメーション映画です。私が小学生の頃、兄の部屋で見つけた単行本を読んでから漫画家・井上雄彦先生のファンになりました。

『THE FIRST SLAM DUNK』は公開前に告知CMなどが一切なかったため、どんなストーリーなのか、新しい要素があるのか、話題になっていました。私も何度も漫画を読み返したりするなど、当日まで待ち切れない気持ちでいっぱいでした。

いざ上映が始まると、井上先生の絵がアニメーションとして生き生きと動き、冒頭から感動の連続でした。

期待以上のオープニングと映像クオリティは今でも忘れられません。鑑賞後もしばらく余韻が続き、映画の裏話などもたくさん読みました。作品そのものの思い出はもちろんですが、鑑賞前のワクワク感や鑑賞後の余韻も、私にとって大切な「思い出の映画」であることに気づきました。